

# 真紅の襷つないだ“勝利”

## 箱根駅伝 総合6位 「One Chuo」に結実



区間新、胸をすく快走  
1区 吉居大和選手



エース区間しのぎ切る  
2区 手島駿選手



シード権に順位押し上げ  
3区 三浦拓朗選手



区間5位の力走  
4区 中野翔太選手



上に強い中大の新「山の神」  
5区 阿部陽樹選手

1月2、3日の第98回箱根駅伝で、  
中央大学は総合6位となり、  
翌年出場のシード権を10年ぶりに獲得した。  
選手10人がひたむきな走り<sup>たずさ</sup>で真紅の襷をつなぎ、  
駅伝チーム全員のサポートと、  
現役生や中大関係者らの応援が、  
「One Chuo」となって結実した。



3年連続の山下り  
6区 若林陽大選手



足がつるピンチしのいだ  
7区 居田優太選手



湘南を颯爽と駆け抜ける  
8区 中澤雄大選手



初出場も堂々の走り 「最初で最後の箱根」アンカーは主将  
9区 湯浅仁選手



10区 井上大輝選手

(写真はすべて月刊陸上競技提供)